

様式第1号(第2条関係)

市川市市民活動団体支援金交付申請書

平成27年1月19日

市川市長 大久保 博 様

団体名 鬼越ふるさと会  
代表者 石井 隆 夫  
所在地 市川市鬼越2-9-3  
電話 (334)2582

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者等が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称 真間川歩け歩け大会
2. 事業の概要 地域の活性化やふれあい、健康づくりを目指した交流事業として「真間川歩け歩け大会」を開催する。今年で23回目を迎えるこの大会も、年々ウォーキングを通じてふれあいや、協力、助け合いの心が醸成されている。  
参加は、地域・年齢に関係なく誰でも参加でき、例年多数の親子や若者、お年寄り、障害者が参加している。
3. 事業費総額 300,000円
4. 交付申請額 150,000円
5. 添付書類  
(1)団体概要調査書  
(2)規約、会則、定款の写し  
(3)市川市市民活動団体支援金交付事業計画書(様式第3号)  
(4)市川市市民活動団体支援金交付事業収支予算書(様式第4号)  
(5)団体の事業報告書、収支決算書の写し(直近のもの)等市長が必要と認める書類



様式第2号(第2条関係)

団体概要調査

1. 団体の概要

団体名	鬼越ふるさと会		
市内事務所の所在地	〒272-0022 市川市鬼越2-9-3 石井隆夫方(住居と兼用)		
	電話 (334)2582	FAX	
主たる事務所の所在地	同上		
代表者氏名 及び 役員氏名	【代表者氏名】 会長 石井隆夫		
	【役員氏名】		
	役職	氏名	住所
	副会長	[Redacted]	
	〃		
	〃		
	会計		
監査			
〃			
連絡責任者 ※この申請につて 問い合わせをした いとき対応できる方	[Redacted]		
主な活動地域	<p>※該当する□にチェックを入れてください。</p> <input type="checkbox"/> 国府台【国府台】 <input type="checkbox"/> 国分【北国分・中国分・堀之内・稲越・東国分・国分】 <input type="checkbox"/> 菅谷【菅谷】 <input type="checkbox"/> 大柏【大町・大野町・南大野・柏井町・奉面町】 <input type="checkbox"/> 宮久保・下貝塚【宮久保・下貝塚】 <input type="checkbox"/> 市川第一【市川・市川南・3~4丁目・真間1丁目】 <input type="checkbox"/> 市川第二【市川南・1~2、5丁目・新田・平田・大洲・大和田・稲荷木・東大和田】 <input type="checkbox"/> 真間【真間2~5丁目】 <input type="checkbox"/> 菅野・須和田【菅野・須和田・東菅野】 <input checked="" type="checkbox"/> 八幡【八幡・南八幡】 <input checked="" type="checkbox"/> 市川東部【北方町・本北方・若宮・北方・中山・鬼越・高石神・鬼高】 <input type="checkbox"/> 信篤・二俣【田尻・高谷・原木・二俣・二俣新町・高谷新町】 <input type="checkbox"/> 行徳【河原・妙典・下妙典・本行徳・本塩・関ヶ島・伊勢宿・富浜・末広・塩焼・宝・幸】 <input type="checkbox"/> 南行徳【押切・湊・行徳駅前・入船・日の出・湊新田・香取・欠真間・福栄】 南行徳・相之川・新浜・広尾・島尻・新井】 <input type="checkbox"/> 市内全域		

活動の分野	主分野(1つ)	3	その他の分野	
設立年月日	平成4年4月		会員数	約450名
ホームページ	なし		E-mail	なし
会報の発行	有(年2回発行)			
団体の活動目的 ※団体の活動目的を 簡潔明瞭に記入して ください。	<p>地域の環境と伝統を守り、町の健全なる発展と地域住民相互の親睦交流を図り、もって後世に残る「ふるさと」をつくることを目的とする。</p> <p>(注)団体の定款や規約の活動目的に、「不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与する(=社会貢献活動)」ことが定められていますか。(はい)</p>			
主な事業内容	<p>①真間川歩け歩け大会・・・毎年5月、参加者約250名</p> <p>②ふるさとまつり・・・毎年10月、参加者約800名</p> <p>③文化財史跡めぐり研修・・・毎年11月、参加者約80名</p> <p>④囲碁・将棋教室・・・週2回、参加者毎回20人、大会(7月)参加者約80名</p> <p>⑤防犯・防災活動・・・毎年末1週間、参加ボランティア延べ約100名</p>			
これまでの 主な活動の実績	<p>①真間川歩け歩け大会・・・毎年5月、参加者約250名、(22年間連続開催)</p> <p>②ふるさとまつり・・・毎年10月、参加者約800名、(18回開催)</p> <p>③文化財史跡めぐり研修・・・毎年11月、参加者約80名、(18回開催)</p> <p>④囲碁・将棋教室・・・週2回、参加者毎回20人、大会(7月)参加者約80名</p> <p>⑤防犯・防災活動・・・毎年末1週間、参加ボランティア延べ約100名</p>			
団体の特徴・PRしたい ことなど	<p>各事業は、本会の設立目的である「ふるさと意識・なかまづくり」の向上にあります。この地域に住んでよかった、ずっと住み続けたいと思えるような地域活動を行っています。参加は地域、年齢に関係なく自由です。</p>			
市からの他の補助金等	なし			

2.活動計画書(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

事業の実施に関する事項

(1)社会貢献活動に係る事業

事業名	事業内容	事業実施日時	事業実施場所	従事者の 予定人数 (延べ)	受益対象者の 範囲及び予定 人数(延べ)	事業費の予算額 (千円)
真間川 歩け歩け 大会	市民の健康づくりと ふるさと市川意識 の醸成	5月	真間川 流域	100人	250人	300
ふるさと まつり	演芸大会・カラオケ 大会・夜店ほか	10月	鬼越神社 境内	100人	800人	335
文化・史跡 巡り研修	市内・外の文化財 史跡等を訪ねる	11月	市内・外	10人	80人	50
防犯・防災 活動	地域の夜警	12月	鬼越地域	100人	鬼越地域全住民	なし
小計				310人	1,130人	685

(2)その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	事業実施日時	事業実施場所	従事者の 予定人数 (延べ)	受益対象者の 範囲及び予定 人数(延べ)	事業費の予算額 (千円)
囲碁・将棋 クラブ	会員の親睦と趣味 の醸成と大会	毎週月・木 (通年)	鬼越神社 社務所	10人	80人	10
会の経費	会の運営経費					350
小計				10人	80人	360

合 計	320人	1,210人	1,045
-----	------	--------	-------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。	97%	93%	66%
--	-----	-----	-----

3. 収支予算書(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

【収入の部】

単位:円

科 目	金 額	説 明(積算等)
一般会費	520,000	一口1000円 520口
特別会費	270,000	一口12000円 22.5口(企業、団体等)
事業収入	105,000	真間川歩け歩け大会参加費 大人@500円×150人=75,000円 子ども@300円×100人=30,000円
市支援金	150,000	市川市1%支援金
合 計	1,045,000	

【支出の部】

単位:円

科 目	金 額	説 明(積算等)
1. 支援対象事業	300,000	真間川歩け歩け大会(積算は別紙様式4)
2. 事業費		
A事業		
ふるさとまつり	335,000	毎年10月に行う地域の交流事業(演芸・踊り・夜店ほか)
文化・史跡巡り研修	50,000	市内外の文化施設・史跡を訪れる教養事業
小計	385,000	
B事業		
囲碁・将棋クラブ	10,000	会員の親睦事業。大会はどの地域の方でも参加自由。
施設維持費	30,000	事務所維持費
会報費	10,000	会報発行・年2回
連絡協調費	100,000	諸団体との連絡協調費
会議費	80,000	総会・役員会費用
光熱費	20,000	事務所光熱費・倉庫電気代
通信費	20,000	連絡用切手・はがき代
事務費	60,000	会の封筒・事務用品・印刷費ほか
予備費	30,000	
小 計	360,000	
合 計	1,045,000	

市川市市民活動団体支援金交付事業計画書

事業の名称	真間川歩け歩け大会
目的および効果	<p>(目的) 都市化や少子高齢化の進む今日、希薄化する地域の活性化や交流を進め、もって連帯とふるさと意識高揚を図る。</p> <p>(効果) 親子や知らない人、お年寄りや障害者との交流を通じて、ふれあい、助け合いの精神が醸成され、加えて健康づくりの一助になる。</p> <p>(アピール) 事業は地域を越えて誰でも参加自由のため、年々参加が増加している。昨年の大会も老若男女・家族など200名を超える参加者があった。</p>
主な対象者	地域、年齢等を問わず誰でも参加自由
事業実施期間	平成27年5月第3日曜日(5月17日)
事業実施場所	<p>①5kmコース・・・鬼高小学校～昭和学院(折り返し) 往復</p> <p>②10kmコース・・・鬼高小学校～昭和学院～真間でこな 往復</p> <p>☆ゴールの鬼高小学校校庭では、昼食を囲んで参加者同士が交流</p>
事業スケジュール	<p>①4月上旬・・・役員会開催(準備や当日の打合せ)</p> <p>②4月中旬・・・鬼越、鬼高、高石神の方や体育指導員、市川マラソンクラブなど協力関係者との合同打合せ会</p> <p>③4月下旬・・・「広報いちかわ」掲載、看板作成、パンフレット作成配布</p> <p>④5月上旬・・・最終会議と諸準備(看板設置ほか)</p> <p>⑤5月第3日曜日・・・事業実施</p>

<p>広報計画・方法</p>	<p>※広く市民の参加を呼びかけるための、具体的な広報計画などを記載してください。</p> <p><input type="checkbox"/> インターネットを活用し情報発信を行う</p> <p><input type="checkbox"/> フリーペーパーの記載を行う</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 広報いちかわ(市民の広場)に掲載する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他</p> <p>①会報への掲載 ②捨て看板(約100本)を地域に立てる</p>						
<p>新規事業・継続事業 の別</p>	<p>※申請した事業についてあてはまるものをチェックしてください</p> <p><input type="checkbox"/> ①今回、団体として新たな取組みの事業であり、1%支援制度 には、初めての申請である</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ②以前、同じ事業内容で1%支援制度に申請したことがある</p> <p>②に該当した場合、記入してください</p> <table border="1" data-bbox="531 1167 1166 1263"> <thead> <tr> <th>今回の交付申請額</th> <th>前回の届出総額</th> <th>差 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150,000円</td> <td>96,318円</td> <td>53,682円</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;改善点・変更点&gt;</p> <p>※自己資金の額が増加しているため、参加者数を増やすPR活動や 参加者への提供物の改善などを検討する。</p>	今回の交付申請額	前回の届出総額	差 額	150,000円	96,318円	53,682円
今回の交付申請額	前回の届出総額	差 額					
150,000円	96,318円	53,682円					

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称:「真間川歩け歩け大会」

1. 【収入の部】

単位:円

項目	金額	説明(積算等)
自己資金	45,000	本会計から充当
事業収入	105,000	参加費 大人@500円×150人=75,000円 子ども@300円×100人=30,000円
支援金収入	150,000	市川市市民活動団体支援金
合計	300,000	

2. 【支出の部】

項目	金額	説明(積算等)
食料費	140,000	参加者の弁当 @400円×250個=100,000円 ボランティアの弁当 @400円×100個=40,000円
原材料費	30,000	参加者用「トン汁」食材料(豚肉、野菜、味噌、調味料ほか)
材料費	30,000	PR用捨て看板@1,000円×20本、パンフレット等作成費10,000円
燃料費	15,000	トン汁作成のプロパンガス代
事務費	20,000	「完歩賞」作成印刷代、事務用品、コピー代ほか
消耗品費	20,000	紙コップ、紙おわん、割り箸、救急用品、ゴミ袋ほか
保険料	10,000	参加者の傷害保険料(ボランティアは除く)
謝礼金	35,000	市体育指導員、マラソンクラブ、看護師、その他協力団体への謝礼
合計	300,000	

3. その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。……はい



# 鬼越ふるさと会規約

## (名称及び事務所)

第1条 本会は「鬼越ふるさと会」と称し、事務所を神明社社務所に置く。

## (目的)

第2条 本会は、鬼越地域の環境と伝統を守り、町の健全なる発展と町民の親睦を図り、もって後世に残る「ふるさと」を造ることを目的とする。

## (会員及び資格)

第3条 本会の目的に賛同する者をもって会員とする。

- (1) 一般会員 (個人)
- (2) 特別会員 (企業・団体)

## (事業)

第4条 本会は第2条の目的達成のため次の事業を行う。

- (1) 鬼越地域発展のため、関係機関との連絡調整に関する事項。
- (2) 鬼越地域の環境、福祉の向上に関すること。
- (3) 神明社の祭礼、並びに伝統行事に関する事項。
- (4) 会員相互の親睦に関する事項。
- (5) その他目的達成に必要な事項。

## (役員及び任期)

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 4名
- (3) 理 事 若干名
- (4) 会 計 2名
- (5) 会計監査 2名
- (6) 幹 事 若干名

2. 本会に最高顧問、顧問、相談役、名誉会長を置くことができる。

3. 役員任期は2年とする。但し再任を妨げない。

## (役員を選出)

第6条 役員は総会において選考により選出する。

2. 最高顧問、顧問、相談役、名誉会長は役員会の承認を得て会長が委嘱する。

## (役員職務)

第7条 本会の役員は次の業務を行う。

- (1) 会長は、会を代表し会務を統括する。

# 平成25年度鬼越ふるさと会事業報告

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

月 日	事 業 内 容	記 事
平成25年 4月 1・9日 5月 20日 6月 3・0日 7月 7日 10月 12～13日 12月 1日 12月 16・17・19・20 12月 29～31日 平成26年 1月 1～3日 1月 20日	平成25年度総会 第21回真間川歩け歩け大会 第21回日帰りバス旅行 第19回囲碁大会 ふるさとまつり 第21回史跡めぐり 年末夜警 大祓式 元旦祭・初詣 新年懇親会	吉祥酒家25名参加 約350名(参加者・役員) 鋸山～三崎港70名参加 社務所70名(参加者・役員) 多数参加 佃・月島方面42名参加 延46名参加 延40名参加 延20名参加 市川グランドホテル75名参加
随 時	囲碁教室 将棋教室 会報発行	毎週 月曜日(昼間) 毎週 月・木曜日(午後) No.33発行
会 議	役員会 合同役員会 事務局会	年間 5回 2回 7回

## 平成25年度鬼越ふるさと会収支決算書

自平成25年4月 1日  
至平成26年3月31日

### 収入の部

科 目	予算額	決算額	比較増減	備 考
一般会費	500,000	489,000	-11,000	233名 489口
特別会費	270,000	246,000	-24,000	8社 20,5口
支援金	150,000	107,461	-42,539	25年度市民活動団体支援制度活用
雑収入	700	98,665	97,965	修繕費積立金取り崩し・懇親会剰余金他
前年度繰越金	28,434	28,434	0	
合 計	949,134	969,560	20,426	
前受金	0	3,000	3,000	26年度会費前受け分

### 支出の部

科 目	予算額	決算額	比較増減	備 考
神明社大祭準備積立金	100,000	0	-100,000	平成27年度大祭用別途積み立て不能
神明社修復費	0	0	0	別途積み立て不能
神明社護持費	20,000	20,000	0	節分祭・虫干し奉納金
事業活動費	580,000	765,376	185,376	ふるさと祭り・歩け歩け大会・バス旅行他補助金
会報費	5,000	1,350	-3,650	会報33号発行費用
連絡協調費	90,000	86,635	-3,365	10団体 14回祝金・参加費・会費
会議費	60,000	24,098	-35,902	総会及び役員会議費用
光熱費	18,000	17,349	-651	社務所使用光熱費・倉庫電気代
通信費	10,000	7,230	-2,770	切手・はがき代他
事務費	30,000	8,924	-21,076	事務用品・印刷費他
備品費	0	0	0	
予備費	20,000	10,732	-9,268	夜警慰労費他
次年度繰越金	16,134	27,866	11,732	
合 計	949,134	969,560	20,426	

次年度繰越金内訳 郵便貯金 29,879円  
銀行預金 987円  
手持現金 0円  
前受金 △3,000円 26年度会費前受け分、預金残に含む

### 別途積立預金として

神明社大祭準備積立金 前年度繰越金 78,063円  
積立金及び利子 11円 25年度利子  
支出 0円  
次年度繰越金 78,074円

神明社修復費積立金 前年度繰越金 775,332円  
積立金及び利子 187円 25年度利子  
支出 80,000円 取り崩し本会計雑収入へ  
次年度繰越金 695,519円

上記の通りご報告申し上げます。

会 長 石井 隆夫

会 計 金子 正雄

平成24年度収支決算書の各科目につき帳簿及び関係書類を調査いたしましたところ、いずれも正確であることを認めます。

平成26年 4月 5日

会計監査 下島 寿彦

会計監査 金子 久恵

## 団体要件・事業要件確認シート

### ◆確認事項

	<p>以下の項目について、該当する口にチェックをして下さい。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 市内に事務所を有し、主として市内において活動をしている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 規約、会則、定款等を有している</p> <p>団 <input checked="" type="checkbox"/> 申請の提出時において、1事業年度以上継続的な活動の実績がある法令、条例等に違反する活動をしていない</p> <p>体 <input checked="" type="checkbox"/> 公序良俗に反する活動をしていない</p> <p>要 <input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野の活動(不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするもの)を行うことを主たる目的とし、営利を目的としていない</p> <p>件 <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的としていない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的としていない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職(公職選挙法第3条に規定する公職)の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 団体又は構成員が暴力団等に該当していない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない</p>
	<p>以下の項目について、該当する口にチェックをして下さい。</p> <p>事 <input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施するもの</p> <p>業 <input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野のもの</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 市民を主たる対象としている</p> <p>要 <input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員を対象とする事業ではない</p> <p>件 <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的とする事業ではない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的とする事業ではない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする事業ではない</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 支援金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない</p>

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が市川警察署に照会することに同意します。

団体名 鬼越ふるさと会

代表者(職・氏名) 会長 石井隆 